

調査結果の分析及び考察

1 各教科の調査結果と山口県全体の学力の傾向

(1) 教科別にみた問題ごとの通過率と設定通過率との比較

〔 小学校 5 年生 〕

教科	通過率 (%)	設定通過率 (%)	問題数	設定通過率を上回る(A)	設定通過率と同程度(B)	小計 (A)+(B)	設定通過率を下回る(C)
国語	69.2	71.1	32	8	16	24	8
社会	70.1	70.0	30	12	10	22	8
算数	76.4	71.1	31	18	11	29	2
理科	63.9	67.1	40	8	16	24	16

理科 40 問のうち 10 問は選択問題

〔 中学校 2 年生 〕

教科	通過率 (%)	設定通過率 (%)	問題数	設定通過率を上回る(A)	設定通過率と同程度(B)	小計 (A)+(B)	設定通過率を下回る(C)
国語	66.4	63.4	32	11	13	24	8
社会	54.7	56.0	34	10	9	19	15
数学	58.1	60.6	24	9	5	14	10
理科	66.3	62.5	40	23	11	34	6
英語	64.6	62.8	34	17	3	20	14

〔注〕(A)・・・通過率が設定通過率を5%以上上回る問題数
 (B)・・・通過率が設定通過率±5%未満の問題数
 (C)・・・通過率が設定通過率を5%以下回る問題数

考 察

すべての教科において、通過率が「設定通過率を上回る」もしくは「設定通過率と同程度」であり、このことから、山口県の児童生徒の学力は、学習指導要領の目標・内容に照らして、「おおむね良好」な状況と考えることができる。

すべての教科において、「設定通過率を上回る」もしくは「設定通過率と同程度」の問題数の合計が、全体の問題数の半数以上を占めており、学習内容はおおむね定着していると考えられる。

(2) 通過率ごとの児童生徒の割合

〔 小学校 5 年生 〕

教科	設定通過率を大幅に上回る(A)	設定通過率を上回る(B)	設定通過率と同程度(C)	設定通過率を下回る(D)	設定通過率を大幅に下回る(E)	通過率(%)	設定通過率(%)
国語	4.0	34.0	24.1	23.7	14.2	69.2	71.1
社会	15.8	30.5	19.8	17.7	16.2	70.1	70.0
算数	21.5	40.1	14.1	13.4	10.9	76.4	71.1
理科	7.4	23.9	26.0	24.0	18.7	63.9	67.1

〔 中学校 2 年生 〕

教科	設定通過率を大幅に上回る(A)	設定通過率を上回る(B)	設定通過率と同程度(C)	設定通過率を下回る(D)	設定通過率を大幅に下回る(E)	通過率(%)	設定通過率(%)
国語	19.8	33.1	17.7	18.5	10.9	66.4	63.4
社会	18.2	23.0	15.7	21.9	21.3	54.7	56.0
数学	22.0	20.9	10.7	22.6	23.8	58.1	60.6
理科	23.4	27.9	21.2	15.0	12.5	66.3	62.5
英語	20.3	26.6	18.6	17.8	16.6	64.6	62.8

〔注〕(A)…通過率が設定通過率を20%以上上回る児童生徒の割合(%)

(B)…通過率が設定通過率を5%以上～20%未満上回る児童生徒の割合(%)

(C)…通過率が設定通過率±5%未満(設定通過率と同程度)の児童生徒の割合(%)

(D)…通過率が設定通過率を5%以上～20%未満下回る児童生徒の割合(%)

(E)…通過率が設定通過率を20%以上下回る児童生徒の割合(%)

考 察

小学校は算数において、「設定通過率を大幅に上回る」「設定通過率を上回る」児童の割合が多く、学習内容は定着していると考えられる。国語、社会、理科においては、「設定通過率を上回る」「設定通過率と同程度」の児童の割合が多く、学習内容はおおむね定着していると考えられる。

中学校は国語、理科、英語において「設定通過率を大幅に上回る」「設定通過率を上回る」生徒の割合が半数近くを占めており、学習内容は定着していると考えられる。社会、数学においては、「設定通過率を大幅に上回る」「設定通過率を上回る」「設定通過率と同程度」の生徒の割合が半数以上を占めており、学習内容はおおむね定着していると考えられる。

(3) 問題の難易度ごとの実現状況

〔 小学校 5 年生 〕

教科	難易度	基礎・基本	標準	応用・発展	全体
国語	通過率(%)	92.3	74.8	34.3	69.2
	設定通過率(%)	88.3	72.1	53.6	71.1
社会	通過率(%)	89.2	74.0	50.1	70.1
	設定通過率(%)	81.0	71.5	60.0	70.0
算数	通過率(%)	86.5	75.2	59.6	76.4
	設定通過率(%)	82.3	70.0	52.1	71.1
理科	通過率(%)	83.4	64.6	49.3	63.9
	設定通過率(%)	79.4	69.4	55.4	67.1

〔 中学校 2 年生 〕

教科	難易度	基礎・基本	標準	応用・発展	全体
国語	通過率(%)	81.6	64.2	47.2	66.4
	設定通過率(%)	72.5	62.1	51.9	63.4
社会	通過率(%)	71.9	55.2	39.9	54.7
	設定通過率(%)	67.5	56.8	46.7	56.0
数学	通過率(%)	79.2	46.6	38.1	58.1
	設定通過率(%)	73.5	57.5	43.3	60.6
理科	通過率(%)	87.8	66.0	43.2	66.3
	設定通過率(%)	76.9	61.6	49.3	62.5
英語	通過率(%)	70.9	66.0	53.6	64.6
	設定通過率(%)	70.8	64.2	49.4	62.8

〔注〕 基礎・基本 … 学習指導要領の目標・内容に照らして、難易度が低いと考えられる問題

標準 … 学習指導要領の目標・内容に照らして、標準的な難易度と考えられる問題

応用・発展 … 学習指導要領の目標・内容に照らして、難易度が高いと考えられる問題

考 察

「基礎・基本」「標準」の問題については、小学校理科、中学校社会、中学校数学の「標準」を除くすべての教科において設定通過率より高く、学習内容は定着していると考えられることができる。反面、「応用・発展」の問題については、小学校算数、中学校英語を除くすべての教科において設定通過率より低く、課題があると考えられることができる。